

今年もやります！

話題のテーマ満載

29年度

精神保健セミナー

精神保健の課題は多岐に渡り、私たち保健師は、様々な疾患・状況における対応が求められるようになってきました。

今年も3日間じっくり学べるテーマを準備しました。若手からベテランまで同じテーブルを囲んで、積極的に学びましょう。是非ご参加ください！

日時：9月1日(金) 午後6時30分～3日(日) 午前12時

会場：江東区文化センター **9/1と9/3** 6階第1・2会議室

東京都江東区東陽4-11-3 **9/2** 4階第2・3会議室

日	時間	テーマ	講師	
1日 (金)	午後6時30分 ～ 午後9時	依存症問題における保健師の対応 アルコール、薬物、ギャンブル依存の問題と保健師の役割、対応について学びましょう。	梅野 充 (アパリクリニック 医師)	6階 第1・2会議室
2日 (土)	午前9時15分 ～ 午前12時	精神保健の動向と保健師活動の課題 「病院から地域へ」という流れは少しずつ進んでいますが、いまだ長期入院患者が多く、また地域での支援も難しい実態があります。保健師として、どのような対応が求められているのか、考えましょう。	伊勢田 堯 (元都立精神保健 福祉センター 医師)	4階 第2・3会議室
	午後1時 ～ 午後5時	「家族史」をふまえた支援 病気の本人だけでなく、家族全体の歴史や志向をふまえることにより、見違えるように改善する支援を学びます。		
	午後6時 ～ 午後8時	子どもの発達障害 ～子どもへの支援 親への支援～ 発達障害は広く知られるようになり、過剰に心配する親、拒否的になる親など、保健師も様々な親への支援を迫られるようになります。支援について考えましょう	遠藤 季哉 (都立小児総合医療 センター 医師)	
3日 (日)	午前9時15分 ～ 午前12時	虐待を受けた子どもの育ち ～愛着障害の理解と支援～ 虐待を受けた子どもにおきる愛着障害。脳が受けた損傷や、それに伴う行動障害。子どもが少しでも回復していくための適切な支援を考えます。	菊地 祐子 (都立小児総合医療 センター 医師)	6階 第1・2会議室

参加費：5,000円(会員3,000円)

申し込み：8月24日(木)まで

対応に悩んでいる事例を、積極的にお寄せください。

【参加申し込み方法】



FAXかメールにてお申し込みください

◎FAXの方 下記に記入の上、このまま送信して下さい

宛先：江東区深川南部保健相談所 林 FAX：03-5632-2295

氏名 (会員・非会員)	連絡先(電話番号)
所属	事例提出 有 ・ 無
住所 〒	(自宅 ・ 職場)

◎メールの方 「精神保健セミナー参加希望」とタイトルをつけて送信して下さい

アドレス：phntudoio@yahoo.co.jp 全国保健師活動研究会

送信内容：1. 氏名(会員・非会員) 2. 郵便番号・住所 3. 電話番号
4. 所属 5. 事例提出の有無

会場はこちら

江東区文化センター



東京メトロ東西線「東陽町」駅 1番出口より徒歩5分

<お問い合わせ>

江東区障害者支援課 澤井

☎090-1457-8594

または、メールにて アドレス：phntudoio@yahoo.co.jp

(全国保健師活動研究会)

